

芥川賞作家・又吉直樹 書き下ろし
名作家具「ルイゴースト」をテーマにしたオリジナルストーリーが
ドラマ化決定！
「WOWOW オリジナルドラマ 椅子」第5話

WOWOW オリジナルドラマ 椅子



作◎又吉直樹

2022年3月11日（金）株式会社トヨーキッチンスタイル（取締役社長 清本英嗣）は、イタリアのブランド「カルテル」の椅子「ルイゴースト」をテーマにしたオリジナルストーリーがドラマ化される事を発表します。



あなたが座るその椅子にも、
ドラマティックな日常が隠れているー。

椅子と女性の人生を重ねて描く異色の
オムニバスドラマ。

芸人として活躍する傍ら、デビュー作『火花』で芥川賞受賞を果たすなど作家としても高い評価を受ける又吉直樹がオリジナルで書き下ろしたオムニバスドラマ「WOWOW オリジナルドラマ 椅子」（全8話）が5月27日（金）午後11:30よりWOWOWで放送・配信スタートすることが決定！

その中の第5話「まぼろしの」のテーマに、イタリアを代表するインテリアブランド「カルテル」の名作家具「ルイ・ゴースト」が選ばれました。
主演は、話題作に引っ張りだこの女優 石橋菜津美さんに決定！

・「WOWOW オリジナルドラマ 椅子」

過去に『又吉直樹マガジン 椅子』の編集長を務めた経験もあるほどの又吉の無類の椅子好きが転じて、この度書き下ろしストーリーにてドラマ化が実現！タイトルの通り「椅子」と女性の人生を重ねて描く異色のオムニバスドラマ(全8話)となり、1話につき1脚の実在する著名な椅子が登場し、物語はその椅子の成り立ちや特性なども織り込んで紡ぎだされたオリジナルストーリーとなっている。バリエーションに富んだユニークで摩訶不思議な<椅子と女性>にまつわる8つのストーリーに仕上がっており、執筆した又吉自身「見たことない奇妙な物語です」と明かすが…、その全容はいかに…!? そして、吉岡里帆・モトーラ世理奈・石橋菜津美・黒木華、主演女優4名が2話ずつ全く異なる主人公を演じる形式であること、作品の見どころのひとつ。高い演技力を持つ実力派俳優陣の両極に振幅する演技をご堪能いただきたい。

オープニング音楽を清水靖晃(「透明なゆりかご」『キューイー&ボクサー』『しんばる』)が全8曲書き下ろし。劇中音楽は世武裕子(『空白』『星の子』)が担当する。また、椅子監修に萩原健太郎(『ストーリーのある50の名作椅子案内』『暮らしの民藝 選び方・愉しみ方』)、衣装・撮影・照明を日本映画の精鋭たちが担い、椅子×又吉直樹のこの世にただひとつしかない唯一無二な世界観を細部にこだわった極上の映像美でお届けする。監督は松原弘志(「ハルカの光」「世界の美しい椅子」)・長澤佳也(「ハルカの光」)。

なお、登場する8脚のセレクトは又吉によるもので、ドラマ内では椅子店店主に扮した又吉が登場し椅子の成り立ちや造形美を紹介するパートもあり物語とともに椅子そのものの魅力を存分に味わっていただきたい。

〈作品情報〉

「WOWOW オリジナルドラマ 椅子」

5月27日(金)放送・配信スタート 毎週金曜 午後11:30(全8話)

第1話無料放送【WOWOW プライム】/無料トライアル実施中【WOWOW オンデマンド】

出演：吉岡里帆 モトーラ世理奈 石橋菜津美 黒木華 ほか

作：又吉直樹(『火花』芥川賞受賞作、『劇場』)、企画・プロデュース：射場好昭、企画：松原弘志、

企画協力：荒木伸二、椅子監修：萩原健太郎、監督：松原弘志 長澤佳也、撮影：小林基己 加藤航平、

照明：中村裕樹 渡辺昌、録音：豊田真一、デザイナー：高渕勇人、スタイリスト：BABYMIX、

ヘアメイク：中村了太、助監督：石井純、オープニングテーマ：清水靖晃、音楽：世武裕子、

プロデューサー：小川直彦 長澤佳也 松原弘志、制作協力：TBS スパークル、制作著作：WOWOW

〈各話タイトル〉※()内は登場する椅子

第1話「電球を変えたい」(No.14) 第2話「最高の日々」(スツール60) **主演：吉岡里帆**

第3話「海へ」(ラ・シェーズ) 第4話「オモイデ」(Yチェア) **主演：モトーラ世理奈**

第5話「まぼろしの」(ルイ・ゴースト) 第6話「雨が降っている」(ネイビーチェア) **主演：石橋菜津美**

第7話「人間たちの声がする」(Aチェア) 第8話「椅子を取りに行く」(アリンコチェア) **主演：黒木華**

【番組特設サイト】<https://www.wowow.co.jp/drama/original/isu/>

・ルイゴーストについて

イタリア カルテルの名作家具「ルイ・ゴースト」。

ルイ 15世スタイルの椅子を透明色とオパック色のポリカーボネート樹脂で再現しました。バロックスタイルの現代風アレンジから生まれた独特な印象が魅力。

透明なはかないイメージとは裏腹に、座り心地の良い肘掛けチェア。安定した耐久性のある椅子で、衝撃や傷に強く、屋外でも使用でき、6脚までスタッキングが可能です。カルテルのアイコンとも言えるベストセラーモデルです。

巨匠フィリップ・スタルクによるデザイン。

フィリップ・スタルク | Philippe Starck



スタルクはパリのカモンド美術学校卒業後、ピエールカルダンのアートディレクターを務め、インテリアと家具のデザインを担当。独立後多くのインテリアデザインを手がけ、その活躍ぶりが当時のフランスの大統領、ミッテラン氏の目に留まり、1982年エリゼ宮殿のスイートルームのデコレーションを任されます。これを機にスタルクは世界中から脚光を浴びます。出世作でもあるパリの「カフェ・コスト」をはじめ、ニューヨークの「ロイヤルトンホテル」、香港の「ペニンシュラホテル」。オランダの「グローニングン美術館」など数々のインテリアデザインを行ないました。同時にフランスをはじめ、スイス、イタリア、スペイン、日本など、世界中で家具などの、プロダクトデザインも行うと同時に、工業デザインも手がけます。



・ルイゴースト

サイズ：W54/D55/H94/SH47/AH(肘掛け)H67cm 価格：53,900円

カラー：ホワイト、ブラック、クリスタル、ブルー、グリーン、グレイ、オレンジ、イエロー

材質：ポリカーボネート 重量：4.8kg

Kartell

1949年、イタリアのロンバルディア州に化学エンジニアのジュリオ・カステッリによって創設。プラスチック加工技術を活かし、常に革新的でデザイン性、品質の高い洗練されたインテリアを生み出します。エンツォ・マリ、マルコ・ザヌーゾ、ヴィコ・マジストレッティ、フィリップ・スタルクなど、世界的に著名なデザイナーとのコラボレーションを行い、デザイン性や品質の高さ、独創的かつ革新的な製品は数多くの賞の獲得や美術館のパーマネントコレクションになるなど常に高い評価を受けています。

TOYO KITCHEN STYLE® トヨーキッチンスタイル

1934年岐阜県関市にて創業し、2019年に85周年を迎えた。

「住むをエンターテインメント」を理念とし、キッチンを中心とした家全体のインテリアをコーディネート、販売している。ショールームを国内外19カ所に構える。

ステンレスの洋食器メーカーとしての創業時からクラフツマンシップを大切にし、現在も自社職人による手作業でステンレスの高い加工技術を活かしたキッチンを製作する。

キッチンを料理する道具ではなく人生を楽しくするための場所として考え、日本で初めてアイランドキッチンを発表し、世界で初めてキッチンにシャンデリアを合わせ、オブジェの様なV字型キッチンを合わせるなど、デザイン性、機能性共に日本のキッチン業界を牽引する。

インテリアはオリジナルだけでなく、日本総代理店である世界で注目されるオランダの「moooi(モーイ)」やイタリアの「Kartell(カルテル)」を中心に、世界中から家具、照明、モザイク、プロダクトアート、ファッショントを独自の目線でセレクトし、販売している。

※リリース内の価格は全て税込価格です。

《読者お問い合わせ先》 トヨーキッチンスタイル TEL:03-6438-1040

《プレスお問い合わせ先》 〒107-0062 東京都港区南青山3-16-3

株式会社トヨーキッチンスタイル 広報・宣伝部

info@toyo1.toyokitchen.co.jp TEL:03-6438-1040 FAX:03-3400-1070